

横芝光 IC 周辺土地利用勉強会だより

令和4年7月号

発行：横芝光町企画空港課

横芝光 IC 周辺の土地利用を検討する勉強会を開催しました

現在、横芝光町周辺では、圏央道（大栄～松尾横芝）が3年後、銚子連絡道路（横芝光～匝瑳）が2年後の開通に向け工事が進んでいます。また、成田空港の三本目の滑走路が2028年末には運用が開始される見込みです。このような背景の中、横芝光 IC 周辺への企業の関心が高まっており、昨年度に行った地権者アンケート調査では、8割強の皆様が開発に賛成でした。今回の勉強会では、【次第】のとおり、説明を行い、皆様からご意見をいただきました。

【開催概要】

日時：令和4年6月25日（土）

14:00～15:30

場所：町民会館（大ホール）

参加者数：19名

【次第】

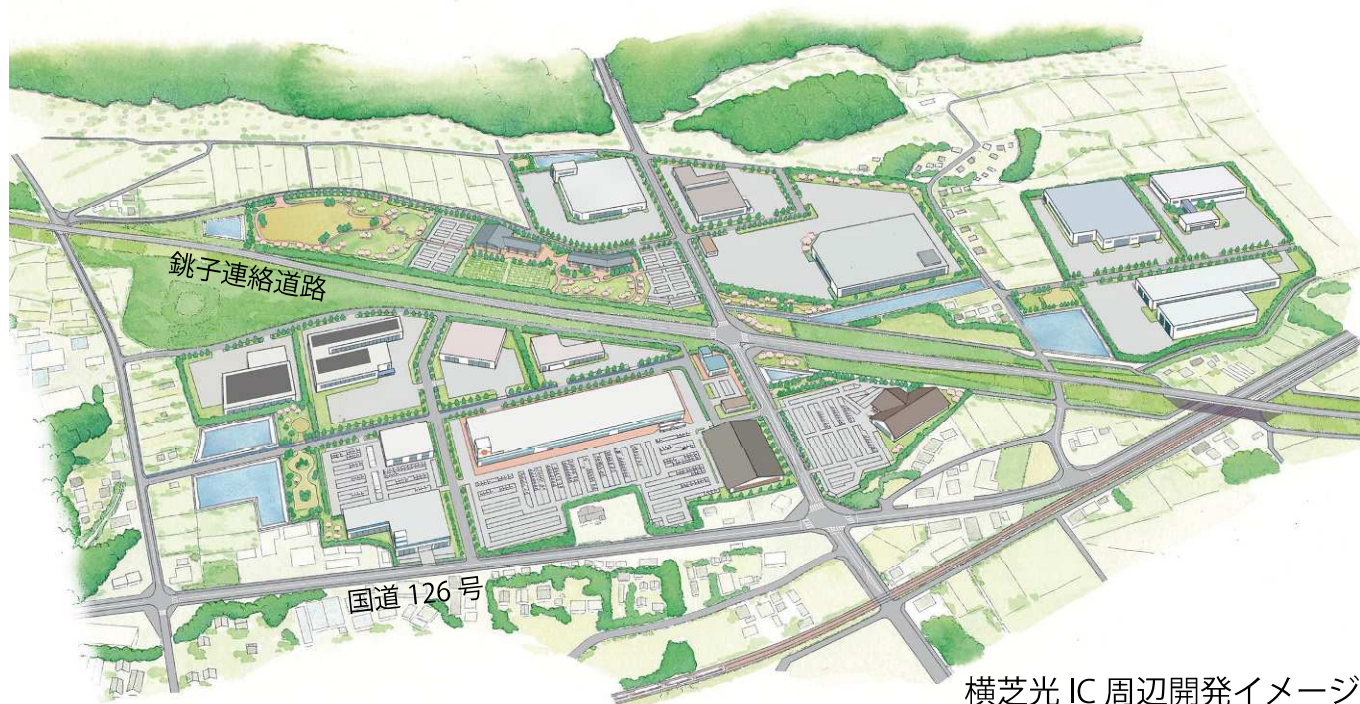
1. 開会
2. あいさつ
3. 説明 (1) これまでの経緯
(2) アンケート調査結果
(3) 今年度の検討内容
4. 質疑応答
5. 閉会

勉強会の様子



これまでの経緯

令和2年度に実施した「横芝光町産業導入拠点戦略策定調査業務」において、町内の産業用地候補地の中から「横芝光町土地利用ビジョン」で複合拠点の形成が重点戦略に位置づけられている横芝光 IC 周辺（約41.2ha）の開発イメージ図を作成しました。



横芝光 IC 周辺開発イメージ図

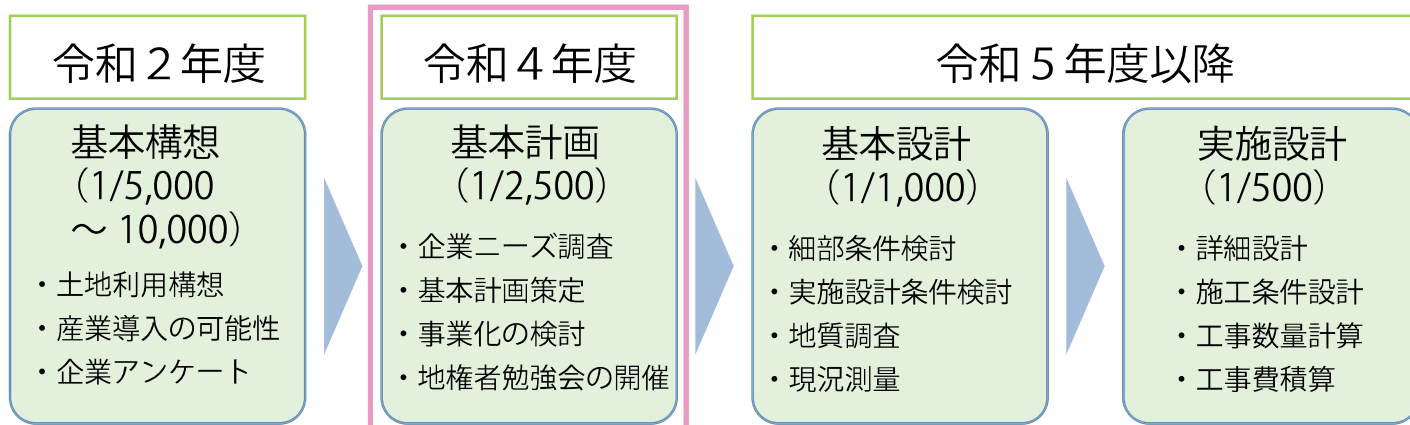
アンケート調査結果

横芝光 IC 周辺の地権者の皆様を対象に実施したアンケート調査の結果を報告しました。

【概要】実施時期：令和4年2月～3月 回答率：89.3%（送付数75通、回答数67通）

今年度の検討内容

今年度は事業化に向けた具体的な土地利用の検討を行います。



主な質疑応答

(1) これまでの経緯に対する質問

質問①：全国各地の工業団地と比較して、なぜこの地区に企業が誘致できると考えたのか。

回答①：新型コロナウイルス感染症蔓延などの影響により、地方回帰による地方への立地ニーズが高く、IC 周辺や成田空港周辺の産業用地に企業の立地希望が非常に多くなっています。多くの従業員確保が必要となる工場だけでなく、優良な物流企業も誘致していきます。

質問②：高速道路跡地（B 地区）について、公園を整備するなど有効活用してほしい。

回答②：アウトドア施設などの自然を活用した整備が望ましいと考えています。土地を所有する国や管理者である県に地元の要望として伝えていきます。

質問③：開発前に農振除外が必要となるが、開発地区の内、どこが除外されるのか。

回答③：土地改良事業を行っている地区は、基本的には農振除外できませんが、区画整理事業などで一体的な整備を行う場合、企業ニーズがあり、営農や近隣住宅に影響が少なく、地権者の合意が取れたエリアから農振除外の調整が進められると考えています。

質問④：開発地区内、全域に用水事業が行われている。仮に無秩序な整備・開発が行われると耕作ができなくなってしまう。

回答④：整備・開発については、事前に土地改良区や地権者、企業との調整が必要であり、無秩序な整備・開発の可能性は無くなるものと考えています。

(3) 今年度の検討内容および全体に対する質問

質問⑤：芝崎地区の産業用地と旧南条小学校跡地を利用している企業との連携、栗山川などの資源の利活用を願う。

回答⑤：自然環境を活かせずに、横芝光町の発展はありえないと考えています。特に栗山川は、堤防の舗装やカヤックのイベントを誘致するなどの新しい取組を始めています。これらの取組は基本計画の中で検討し、IC 周辺開発にも活かす予定です。

質問⑥：事業計画の長期的なスケジュールを聞きたい。

回答⑥：今年度スケジュールを検討しますが、土地区画整理事業の場合、準備に 5 年、実際に企業進出まで 10 年以上かかります。開発行為の場合、民間事業者が土地を造成し、企業を誘致するため、期間が短縮できると思われます。

お問い合わせ先

横芝光町 企画空港課 企業誘致班

〒289-1793 千葉県山武郡横芝光町宮川 11902

電話 0479-84-1279 FAX 0479-84-2713